

ユーザーマニュアル TQS-C16HD(Rev.2)

16chカラー画面分割ユニット フルHD出力表示



Manual Version 1.1
株式会社スリーディー
2013年12月

注意事項

- 高温、または低温になる場所(50℃以上、0℃以下)への設置はお避けください。
- 製品性能や寿命の低下、および故障の原因となりますので設置する前は必ず電源スイッチをOFFにしてください。設置前に、使用する電圧を確認してから電源スイッチをONにしてください。
- 製品内部に湿気あるいは水などが浸透すると故障の原因となりますので注意してください。
- 製品内部に石油類、あるいはガスなどが混入した場合、故障の原因となりますので、
- 石油類、あるいはガスの保管場所付近には設置しないでください。
- 振動、あるいは衝撃等が加わる環境には設置しないでください。振動等の震え、外部からの衝撃が伝わる場所に設置した場合、故障の原因となります。
- 直射日光、あるいは屋外に面した場所への設置は避けてください。強い直射日光、および環境変化が激しい屋外に面した場所に設置した場合、故障の原因となります。
- 本体を分解、または本体内に異物等を入れないで下さい。
- 製品の分解、金属物などの異物混入は故障の原因となります。
- 製品に強い衝撃を与えたり、無理な操作をしないでください。端子などに無理な力を加えると故障の原因となります。
- 高周波(RF)、送電線の近辺には設置しないでください。強い電磁波により、故障の原因となります。
- 設置する時は、配線や接続に誤りがないよう十分注意してください。

[更新履歴]

このマニュアルは3Dの製品である16chカラー画面分割ユニットTQS-C16HDの設定、操作についての内容です。製品特徴や注意事項を確認し大切に保管して下さい。

全ての設定は予告なく変更する場合があります。本書に記載されている内容については保証しますが、第三者の権利侵害に関していかなる責任も負いません。

お問合せ先

株式会社スリーディー 画像通信システム事業部
〒154-0004 東京都世田谷区太子堂4-1-1 キャロットタワー17F
TEL. 03-5431-5971(代) FAX. 03-5431-5970
http://www.3d-inc.co.jp/ E-mail:info@3d-inc.co.jp

目次

1.	製品紹介	3
1-1	概要	
1-2	製品の特長	
1-3	適用分野	
2.	梱包内容	4
3.	製品外観および周辺機器接続	5
3-1	名称および機能	5
3-1-1	前面ボタン	5
3-1-2	背面パネル	7
3-1-3	動き感知	9
3-1-4	パターン変化感知	9
3-1-5	感知時画面ディスプレイ	9
3-2	リモートコントローラー	10
4.	メニュー設定	11
4-1	メニュー	12
4-2	システム設定	13
4-3	画面設定	15
4-4	チャンネル設定	17
4-5	ログイン設定	21
5.	構成例	22
6.	製品仕様	23

1. 製品紹介

1-1 概要

TQS-C16HD(Full HD Digital splitter)高解像度分割ユニットは既存のSD級の分割ユニットに比べ画質の低下なくSD(720×480)級のCCTVカメラ映像信号を最大16chまで入力でき、多様な分割形態で分割、また自動的にチャンネル画面を切り替えてFull HD(1920×1080)級の映像をモニター画面上に鮮明に出力することができます。

ループスルー端子を通じてDVR等の外部機器に映像を分配することができ、外部からはRS-232C/ RS-485ポートを通じ遠隔制御も可能です。

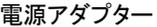
1-2 製品の特徴

- 最新CHIPを使用して高速の映像処理及び高解像度の画質を実現
- 16台のカメラを接続してリアルタイム表示、16画面分割が可能
- 自動画面切替機能(オートシーケンス)
- モーションを感知し自動切替 (Motion Detect Auto Sequence)
モーションを感知しアラームを出力
- NTSC、PAL対応
- 日付、時刻、チャンネル、入力信号表示機能
- RS-232C/ RS-485ポート
- 多様な分割モードをサポート(1, 4, 6, 7, 8, 9, 10, 13, 16)

1-3 適用分野

- CCTVカメラを集中監視する地下鉄駅/空港/港湾管制室
- 高層ビル/高速道路管制室など

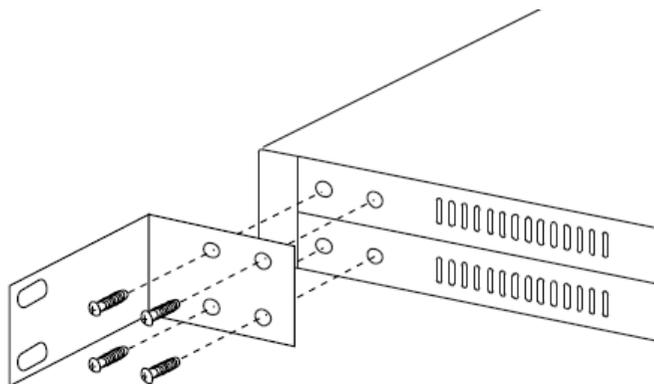
2. 梱包内容

TQS-C16HD 製品本体 	固定ブラケット 	リモコン 
電源アダプター 	マニュアル 	マウス 

■ EIA ラックへの設置

本機をEIA ラックにマウントする場合、付属のラックマウント金具を使用し、以下の手順で設置してください。

- ① 本機の側面ネジを外します。
- ② 付属のラックマウント金具を、「1」の手順で外したネジを使用して取付けます。
- ③ EIA ラックに付属の取付けネジ×4本を使用して取付けます。



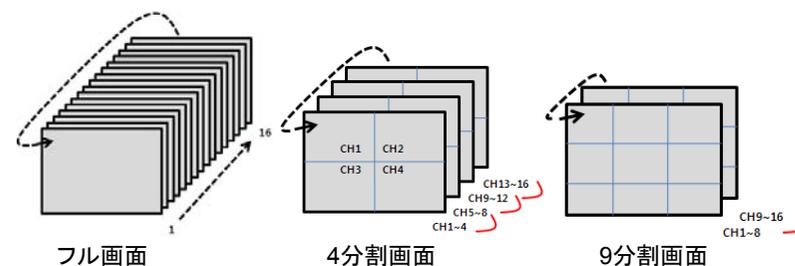
3. 製品外観および周辺機器の接続

3-1 名称および機能

3-1-1 前面ボタン



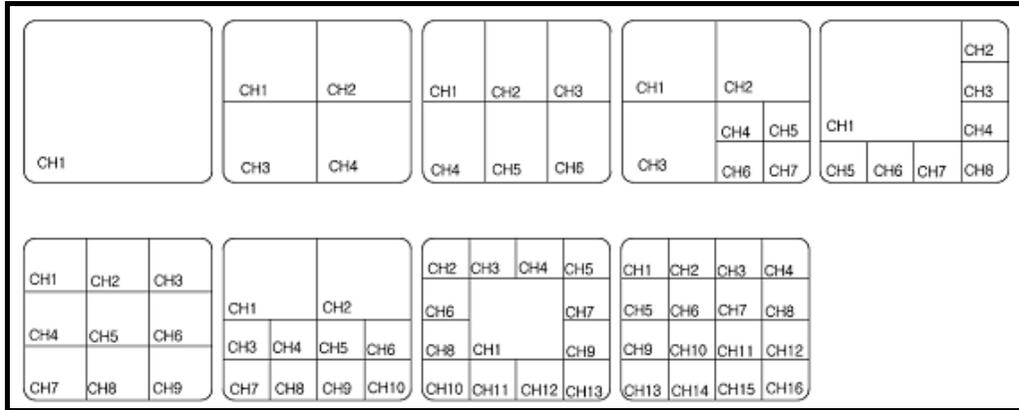
- ① POWER: 電源ON/OFF
- ② CAMERA SELECT: カメラ選択(手動画面切替)
チャンネルを選択、またはマウスをダブルクリックしてフル画面(単画面)に切り替えます。
- ③ AUTO SEQUENCE : オートシーケンス
フル画面(単画面), 4分割, 9分割画面でこのボタンを押した場合、設定された画面切替時間(Dwell Time)に合わせてチャンネル画面が自動的に切り替わります。このボタンを再度押すと、シーケンス表示が解除されます。
4-3-6. シーケンス時間[秒]で時間を設定します。



- ④ MULTI SCREEN : 分割画面の選択ボタン、またはマウスを右クリックし、メニューの画面モードを選択し、このボタンを一度ずつ押すと 1, 4, 6, 7, 8, 9, 10, 13, 16分割画面が順番に選択されます。上記②のCamera Selectボタンで、任意のチャンネルを選択した後、分割画面を押すと該当チャンネルが含まれた画面が表示されます。

- ⑤ ESC:メニューモードで各メニューの設定値を解除する時に使用します。
- ⑥ ENTER:メニューモードで各メニューを選択する時に使用します。
- ⑦ MENU:メニューモードを表示します。
- ⑧ 方向ボタン:各メニューの設定値を選択する時に使用します。
- ⑨ 設定値変更ボタン:メニューモードで設定値を変更する時に使用します。

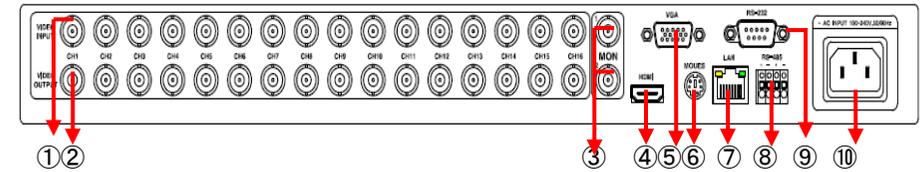
画面分割モード



3-1-1-1 マウスによるチャンネル選択

該当チャンネル映像の上で左クリックすると該当映像に赤い四角形の枠が現れ、もう一度クリックすると該当チャンネルをフル画面表示します。
 選択されたフル画面の状態でも左クリックすると直前の分割画面状態に戻ります。
 選択されたフル画面状態で右クリックすると設定バーが表示されます。

3-1-2 背面パネル



- ① VIDEO入力: CH1~CH16
- ② ループ出力
- ③ スポット出力:
 スポット出力画面選択:
 SPOT出力は1~16CHフル画面またはHDMI Portで出力される画面を選択することができます。SPOT出力は2つのBNC-F端子で同じ画面を出力します。
 マウス:右クリック>メニュー>画面設定>SPOT画面
 前面ボタン:メニューボタン>左右(◀▶)ボタンを押し、画面設定で[ENTER]>上下(▲▼)ボタンを押し、SPOT画面で[ENTER]>値変更(+ -)ボタンを押し設定。
 (CH1~CH16, HD16), HD16は HDMI portで出力される画面と同じ画面出力
- ④ HDMI出力
- ⑤ VGA出力(SXGA, WSXGA, HD級はCOMPOSIT RGBケーブルのみ可能)
- ⑥ マウス接続
- ⑦ RJ-45:Firmware Upgrade
- ⑧ RS-485ポート
- ⑨ RS232Cポート: ボーレート:9600、データビット:8、
 パリティ:None、ストップビット:1

■パケット構造

- コントローラ通信データフォーマット

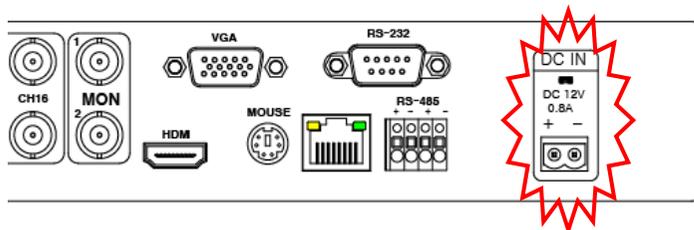
Byte	Value	Function
1	0xA0	STX (データ始め)
2	0x00 ~ 0xFF	0x16(Device Code : (製品職別コード)
3	0x00 ~ 0xFF	Address (機器のID)
4	Data byte	Control Data
5	Check Sum	Check Sum = Byte2 + Byte3 + Byte4

- コントロールデータコード

No	Hex	ASCII	Function	
1	0x30 ~ 0x39	0 ~ 9	CH 01~09 Full Display	Full Display Control
2	0x41 ~ 0x46	A ~ F	CH 11~16 Full Display	"
3	0x47	G	Multi Screen	"
4	0x48	H	Menu	
5	0x49	I	Enter	
6	0x4A	J	ESC	
7	0x50	P	4 分割 Display	Display Control
8	0x51	Q	6 分割 Display	"
9	0x52	R	9 分割 Display	"
10	0x53	S	10 分割 Display	"
11	0x54	T	13 分割 Display	"
12	0x55	U	16 分割 Display	"
13	0x56	S	7 分割 Display	"
14	0x57	T	8 分割 Display	"
15	0x58	U	12 分割 Display	"
16	0x5A	Z	Auto Sequence	
17	0x64	d	Down	Menu move
18	0x6C	l	Left	"
19	0x72	r	Right	"
20	0x75	u	Up	"
21	0x6D	m	Minus	Set Value change
22	0x70	p	Plus	"

⑩電源入力

DC 12V 入力モデル背面



3-1-3 動き感知

特定チャンネルにモーション(動き)が感知された場合、ブザー警報音が鳴り、該当チャンネルにモーションアイコンが表示されます。

3-1-4 パターン変化感知

特定チャンネルにパターン変化が感知された場合、ブザー警報音が鳴り、該当のチャンネルにパターン変化アイコンが表示されます。

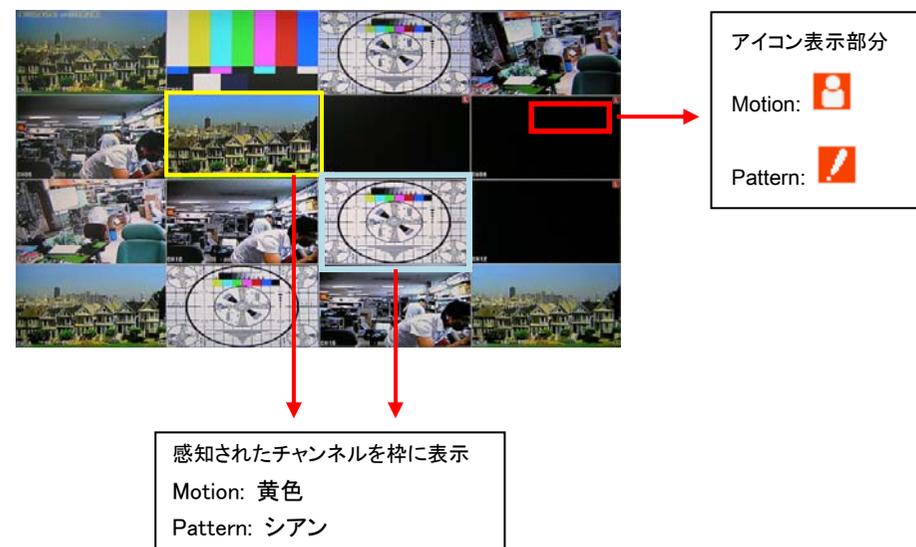
パターン変化: 変化領域を設定し、設定された領域内のパターン変化を感知することで展示用品の盗難警報、ごみの無断投棄監視、侵入禁止区域内に侵入した場合の警報など様々な用途で活用することが可能です。

3-1-5 感知時画面ディスプレイ

動き又はパターン変化が感知されると

-1チャンネルの場合該当チャンネルを全体画面にディスプレイ

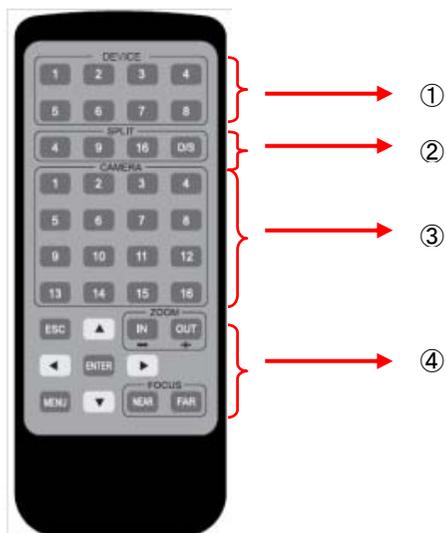
-2チャンネル以上の場合16分割画面上で感知されたチャンネルに黄色枠が表示されます。感知状態が解除されると、一定時間(警告音設定時間)維持後、枠が消えます。



3-2 リモートコントローラー

1台のリモコンで8台の分割ユニットを制御可能

Device番号と一致するIDを持つ分割ユニット(分割ユニットのIDはメニューで設定)を制御できます。



- ① DEVICE: 制御する分割ユニットIDを選択
- ② SPLIT: 画面分割ボタン
 - 4: 4画面分割
 - 9: 9画面分割
 - 16: 16画面分割
 - D/S: オートシーケンス
- ③ CAMERA
- フル画面表示選択(手動画面切替)
- ④ メニューコントロールボタン
 - ESC:メニューモードで各メニューの設定値を解除する場合使用
 - ENTER:メニューモードで各メニューを選択する場合使用
 - MENU: メニュー画面表示
 - 方向ボタン:各メニューの設定値を選択する場合使用
 - 設定値変更ボタン(+ -): メニューで設定値を変更する場合使用

4. メニュー設定

前面のMENUボタンを押す、または画面上でマウスを右クリックして設定バーを表示し、メニュー設定アイコンをクリックするとメニューが表示されます。

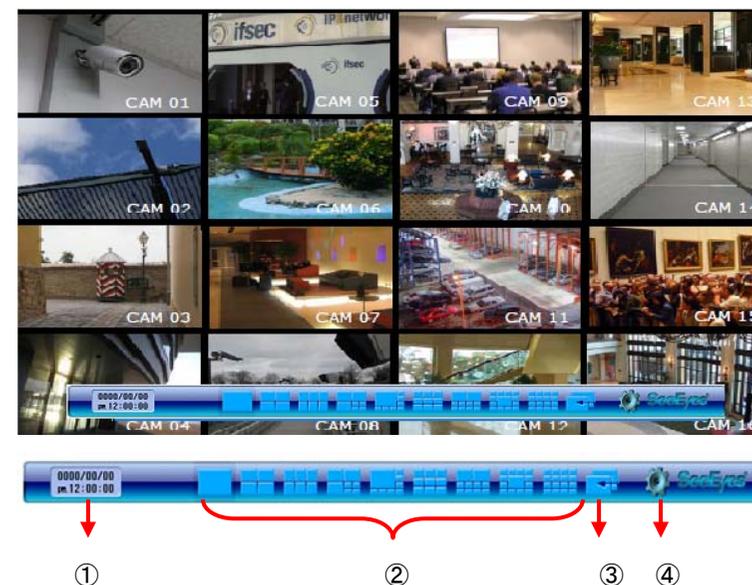
メニュー設定方法

マウス使用時: 右クリックで設定バーを表示し、該当メニューをクリックし設定します。

前面ボタン使用時: メニューボタンを押しメニュー設定画面を表示します。

※ 3-1-1. 前面ボタンを参照

設定バー



- ① 日付/時刻表示
- ② 画面モード: マウスを左クリックまたは本体前面方向ボタンで移動し、ENTERで実行します。
- ③ オートシーケンス: 設定された画面切換時間(Dwell Time)に合わせてチャンネル画面が自動的に切り替わります。再度押すと、シーケンス表示が解除されます。

- ④ メニュー設定：クリックすると、メニュー画面が表示されます。

ログイン画面：4-5-1. パスワード使用設定時、下のようなログイン画面が表示されます。(初期設定パスワード“1111”)



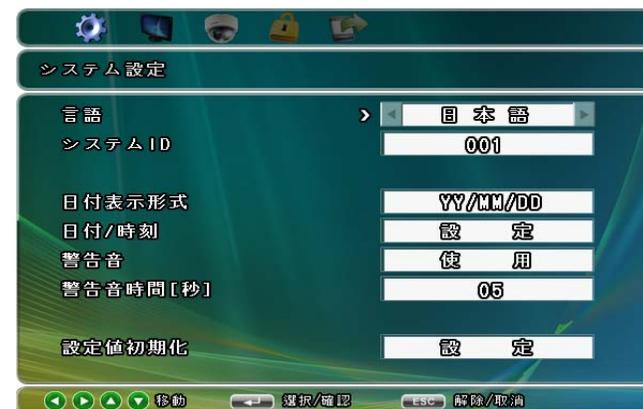
4-1. メニュー

システム設定、画面設定、チャンネル設定、ログイン設定を行うことができます。



4-2. システム設定

言語、システムID、日付表示形式、日付/時刻、警告音機能、警告音時間[秒]を設定できます。



4-2-1 言語

言語設定。日本語、英語、韓国語の表示が可能です。

- マウス: 右クリック > メニュー > システム設定 > 言語設定
- 前面ボタン: メニューボタン > 左右(◀/▶)ボタンを押しシステム設定で [ENTER] > 上下(▲/▼)ボタンを押し言語で [ENTER] > 変更(+/-)ボタンを押し言語を選択します。

4-2-2 システムID

遠隔及び近距離で制御する際にシステムID1～255まで設定が可能です。

- マウス: 右クリック > メニュー > システム設定 > システムID
- 前面ボタン: メニューボタン > 左右(◀/▶)ボタンを押しシステム設定で [ENTER] > 上下(▲/▼)ボタンを押しシステムIDで [ENTER] > 変更(+/-)ボタンを押し1～255の数字を選択します

4-2-3 日付表示形式

日付表記方式を設定します。

- マウス: 右クリック > メニュー > システム設定 > 日付表示形式
- 前面ボタン: メニューボタン > 左右(◀/▶)ボタンを押しシステム設定で [ENTER] > 上下(▲/▼)ボタンを押し日付表示形式で [ENTER] > 変更(+/-)ボタンを押し希望する日付表示形式を選択します。

4-2-4 日付/時刻

日付と時刻を設定します。

- マウス:右クリック > メニュー > システム設定 > 日付/時刻
- 全面ボタン:メニューボタン > 左右(◀/▶)ボタンを押してシステム設定で[ENTER] > 上下(▲▼)ボタンを押し日付で [ENTER] >日付/時刻設定画面上 左右上下ボタンで移動> 変更(+/-)ボタンを押し日付と時刻を設定します。



4-2-5 警告音

ボタン操作時、動き感知、ビデオロス時のブザー音のON/OFFを設定します。

- マウス:右クリック > メニュー > システム設定 > ブザー音機能
- 全面ボタン:メニューボタン >左右(◀/▶)ボタンを押してシステム設定で [ENTER] >上下(▲▼)ボタンを押しブザー音機能で [ENTER] > 変更(+/-)ボタンを押して使用/未使用を選択します。

4-2-6 警告音時間[秒]

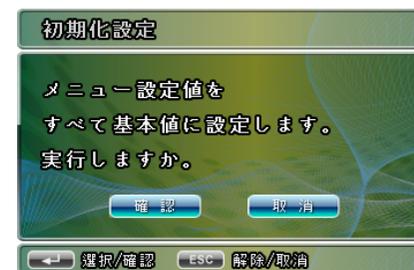
警告音の持続時間を設定します。

- マウス:右クリック > メニュー >システム設定 > 警告音時間[秒]
- 前面ボタン:メニューボタン > 左右(◀/▶)ボタンを押してシステム設定で [ENTER] > 上下(▲▼)ボタンを押し警告音時間[秒]で [ENTER] >変更(+/-)ボタンを押し時間を設定します。(1~99秒)

4-2-7 設定値の初期化

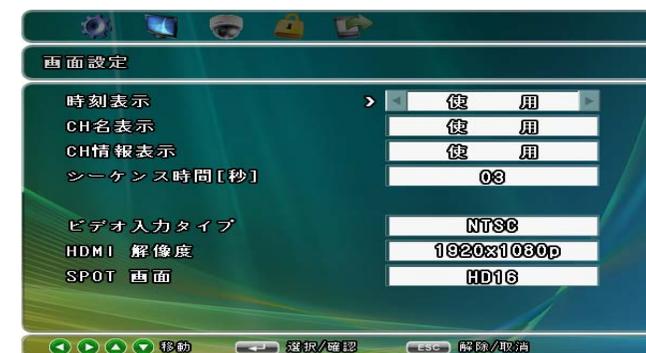
工場出荷時設定に戻します。

- マウス:右クリック > メニュー > システム設定 > 設定初期化
- 前面ボタン:メニューボタン >左右(◀/▶)ボタンを押しシステム設定で [ENTER] >上下(▲▼)ボタンを押し設定値の初期化で[ENTER] >初期化設定確認画面が表示され、実行する場合は[ENTER]、取り消しの場合は[ESC] ボタンを押します。



4-3 画面設定

時刻、チャンネル名表示、画面切替時間、映像信号の入力形式(NTSC/PAL)、HDMI 解像度、HDMI 画面位置、SPOT画面などを設定します。



4-3-1 時刻表示

日付と時刻表示の有無を設定します。

- マウス:右クリック > メニュー > 画面設定 > 時刻表示
- 前面ボタン:メニューボタン >左右(◀/▶)ボタンを押し画面設定で [ENTER] > 上下(▲▼)ボタンを押し時刻表示で [ENTER] > 変更(+/-)ボタンを押し使用/未使用を選択します。

4-3-2 チャンネル名表示

チャンネル名表示の有無を設定します。

- マウス:右クリック > メニュー > 画面設定 > チャンネル名表示
- 前面ボタン:メニューボタン > 左右(◀/▶)ボタンを押し画面設定で [ENTER] > 上下(▲▼)ボタンを押しチャンネル名表示で [ENTER] > (+/-)ボタンを押し使用/未使用を選択します。

4-3-3 チャンネル情報表示

信号ロス、動き/パターン感知時のアイコン表示の有無を設定します。

- マウス:右クリック > メニュー > 画面設定 > チャンネル情報表示
- 前面ボタン:メニューボタン > 左右(◀/▶)ボタンを押し画面設定で [ENTER] > 上下(▲▼)ボタンを押しチャンネル情報表示 [ENTER] > (+ -)ボタンを押し使用/未使用を選択します。

4-3-4 画面の境界線

分割画面の境界線を選択します。

- マウス: 右クリック > メニュー > 画面設定 > 画面の境界線
- 前面ボタン:メニューボタン > 左右(◀/▶)ボタンを押し画面設定で [ENTER] > 上下(▲▼)ボタンを押し画面の境界線で [ENTER] > 変更(+ -)ボタンを押し境界線を選択します。(白枠1(細)/白枠2(太)/黒枠1(細)/黒枠2(太)/未使用)

4-3-5 LOSS画面切り替え

使用を選択すると信号ロス発生時、16分割画面表示に切り替わり、該当画面上に[L]アイコンが表示されます。

- マウス: 右クリック > メニュー > 画面設定 > LOSS画面切り替え
- 前面ボタン:メニューボタン > 左右(◀/▶)ボタンを押し画面設定で [ENTER] > 上下(▲▼)ボタンを押しLOSS画面切り替えで[ENTER] > 変更(+ -)ボタンを押し使用/未使用を選択します。

4-3-6 シーケンス時間[秒]

シーケンス(Auto Sequence)時、画面切替時間を秒単位で設定します(1~30秒)

- マウス:右クリック > メニュー > 画面設定 > シーケンス時間[秒]
- 前面ボタン:メニューボタン > 左右(◀/▶)ボタンを押し画面設定で [ENTER] > 上下(▲▼)ボタンを押しシーケンス時間[秒]で [ENTER] > 変更 (+ -)ボタンを押し時間を設定します。

4-3-7 ビデオ入力タイプ設定

入力される映像信号形式を設定します(日本国内はNTSC)

- マウス: 右クリック > メニュー > 画面設定 > ビデオ入力タイプ
- 前面ボタン:メニューボタン > 左右(◀/▶)ボタンを押し画面設定で [ENTER] > 上下(▲▼)ボタンを押しビデオ入力タイプで [ENTER] > 変更(+ -)ボタンを押し形式を選択します。(AUTO/NTSC/PAL)

4-3-8 HDMI 解像度

HDMI Portで出力される映像信号の解像度を設定します。

接続するモニターで互換可能な解像度を確認し設定してください。

互換可能な解像度より高く設定すると画面に映像が表示されない事もあります。

- マウス:右クリック > メニュー >画面設定 > HDMI 解像度

- 全面ボタン:メニューボタン > 左右(◀/▶)ボタンを押し画面設定で [ENTER] > 上下(▲▼)ボタンを押しHDMI 解像度で [ENTER] > 解像度設定ポップアップメニュー > 適正解像度を上下左右ボタンで移動して [ENTER]

ポップアップメニューで設定した解像度でモニターが対応できない場合は取消しを選択して下さい。



4-3-9 SPOT 画面

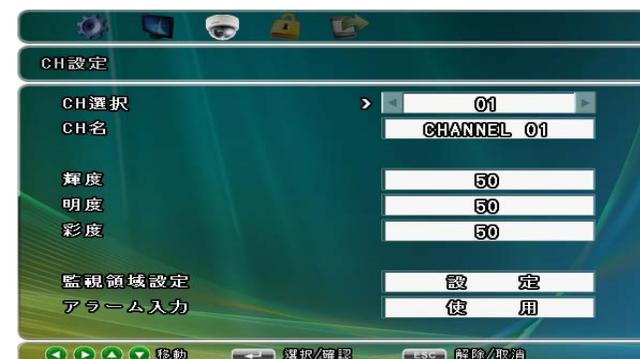
SD級CVBSモニター用の映像信号(SPOT)に対応しています。

SPOT出力画面を設定します。

- マウス:右クリック > メニュー >画面設定 > CVBS画面
- 前面ボタン:メニューボタン > 左右(◀/▶)ボタンを押し画面設定で [ENTER] > 上下(▲▼)ボタンを押しCVBS画面で [ENTER] > 変更(+ -)ボタンを押し設定します。(CH1~CH16,HD16) HD16はHDMI出力画面と同じ分割画面で表示されます。

4-4. チャンネル設定

チャンネル選択、チャンネル名(Title)、輝度、明暗、彩度と 監視領域設定、アラーム入力などを設定することができます。



4-4-1 チャンネル選択

設定するチャンネルを選択します。

- マウス:右クリック > メニュー > チャンネル設定 > チャンネル選択
- 前面ボタン:メニューボタン > 左右(◀/▶)ボタンを押してチャンネル設定で [ENTER] > 上下(▲▼)ボタンを押してチャンネル選択で [ENTER] > 変更(+ -)ボタンを押して設定するチャンネルを選択します。

4-4-2 チャンネル名

チャンネル名(Title)を変更します(最大10文字)

- マウス:右クリック > メニュー > チャンネル設定 > チャンネル名
- 前面ボタン:メニューボタン > 左右(◀/▶)ボタンを押してチャンネル設定で[ENTER] > 上下(▲▼)ボタンを押してチャンネル名で [ENTER] > 設定キーボード表示



キーボード画面: 画面上部に現在のタイトルが表示されます。画面上の左右(← →)ボタンで変更する文字へ赤色カーソルを移動し、使用文字を選択します。画面上の[ENTER] ボタンで決定します。

4-4-3 輝度

該当のチャンネル映像信号の輝度(Brightness)を設定します(0~99)

- マウス:右クリック > メニュー > チャンネル設定 > 輝度
- 前面ボタン:メニューボタン > 左右(◀/▶)ボタンを押してチャンネル設定で [ENTER] > 上下(▲▼)ボタンを押して輝度で [ENTER] > 変更(+ -)ボタンを押して値を設定します。

4-4-4 コントラスト

該当のチャンネル映像信号の明度(Contrast)を設定します(0~99)

- マウス:右クリック > メニュー > チャンネル設定 > コントラスト
- 前面ボタン:メニューボタン > 左右(◀/▶)ボタンを押してチャンネル設定で [ENTER]

> 上下(▲▼)ボタンを押してコントラストで [ENTER] > 変更(+ -)ボタンを押して値を設定します。

4-4-5 彩度

該当のチャンネル映像信号の彩度(Saturation)を設定します(0~99)

- マウス:右クリック > メニュー > チャンネル設定 > 彩度
- 前面ボタン:メニューボタン > 左右(◀/▶)ボタンを押してチャンネル設定で [ENTER] > 上下(▲▼)ボタンを押して彩度で [ENTER] > 変更(+ -)ボタンを押して値を設定します。

4-4-6 監視領域設定

動き感知 (Motion) 設定をします。

- マウス:右クリック > メニュー > チャンネル設定 > 監視領域設定
- 前面ボタン:メニューボタン > 左右(◀/▶)ボタンを押してチャンネル設定で [ENTER] > 上下(▲▼)ボタンを押して監視領域設定で [ENTER] > 設定ポップアップ画面表示



監視機能:未使用↔モーション↔パターン選択

使用を選択すると領域設定画面が表示されます。

敏感度:LOW↔普通↔HIGH選択

動き/パターン感知する場合は感度を選択。

領域設定:CLEAR↔ALL↔設定

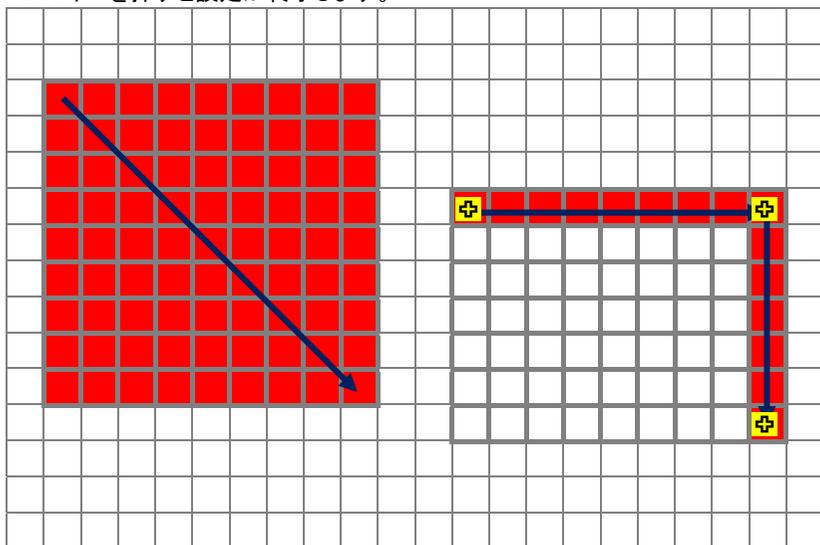
CLEAR 選択した感知領域を解除

ALL 全体を選択

設定 感知領域を直接設定

4-4-6-1 領域設定で設定(直接領域選択)を選択した場合(32 X 24 Dot)

- マウス: 領域開始地点よりマウス左ボタン(選択)又は右ボタン(解除)を押したまま右側下方向にドラック
- 前面ボタン、リモコン:黄色いカーソル上で +(選択)/-(解除)キーを押すと + 又は -が表示されます。カーソルを移動させると設定又は解除されます。
- ESCキーを押すと設定が終了します。



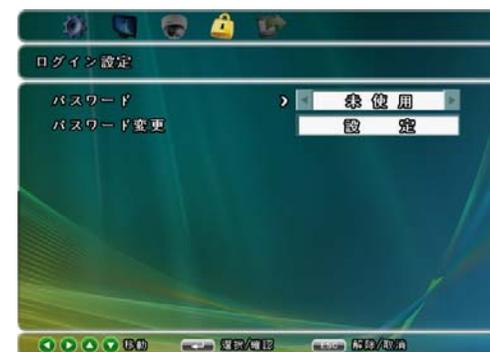
4-4-7 アラーム入力

アラーム使用/未使用を選択します。

アラーム信号はアラームボード(外部装置)とRS-232通信方式に入力されます。

4-5 ログイン設定

パスワードの使用/未使用、パスワード変更の設定をします。



4-5-1 パスワード使用

パスワード使用/未使用を選択します。

暗証番号はメニュー設定を権限を持った管理者だけが行うようにする場合に使用します。

設定を行う際、メニュー画面表示時、ログイン画面に従いパスワードを入力します。

- マウス: 右クリック > メニュー > システム設定 > ログイン設定 > パスワード
- 前面ボタン: メニューボタン > 左右(◀▶)ボタンを押しログイン設定で [ENTER] > 上下(▲▼) ボタンを押しパスワードで [ENTER] > 変更(+ -)ボタンを押し使用/未使用を選択します。※初期暗証番号: "1111"

5-5-2 パスワードの変更

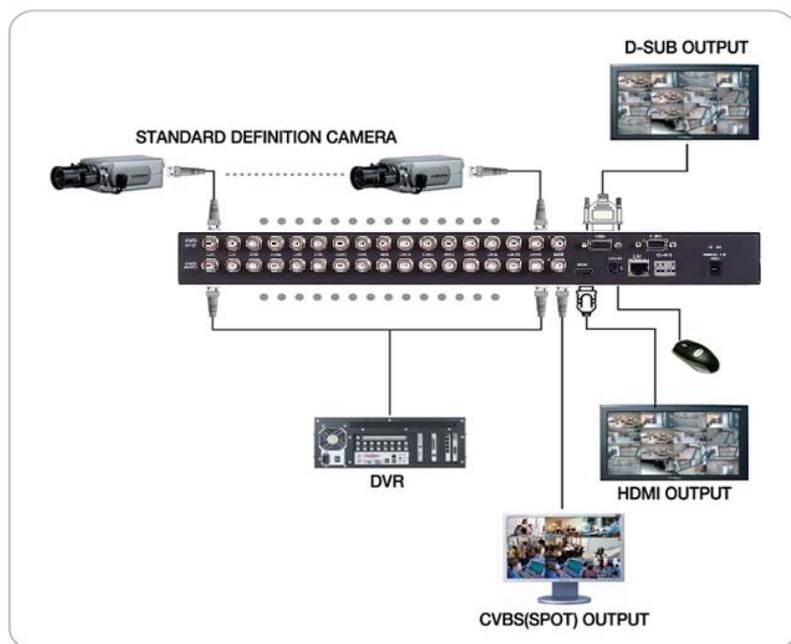
暗証番号を変更する場合使用します。

- マウス: 右クリック > メニュー > システム設定 > ログイン設定 > パスワード変更
- 前面ボタン: メニューボタン > 左右(◀▶)ボタンを押しログイン設定で [ENTER] > 上下(▲▼)ボタンを押しパスワード変更で [ENTER] > 設定ポップアップ画面表示

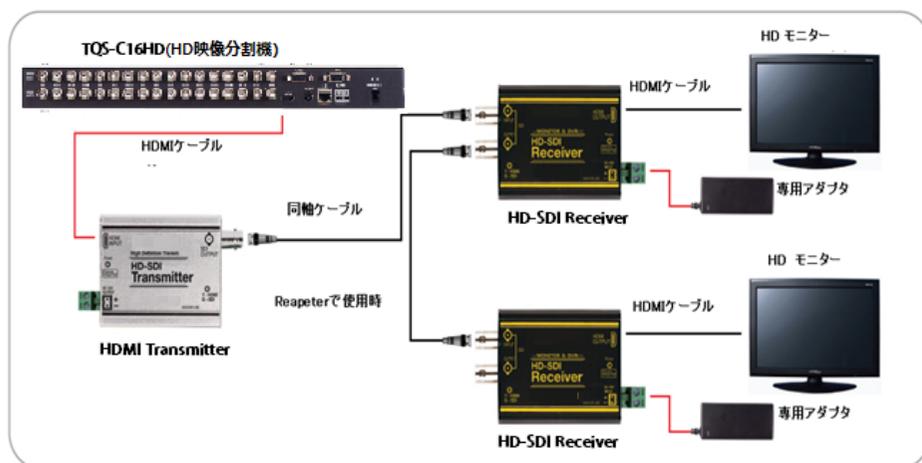


- パスワード変更はパスワードを“使用”に設定された状態で可能
- パスワードは前面ボタンのCAMERA SELECTボタン 1~16で選択(4桁)

5. 構成例



HDMI長距離伝送



6. 製品仕様

TQS-C16HD

映像	映像入力		75Ω 1 Vp-p(BNC-F) X 16		
	映像出力		Looped through output 75Ω 1 Vp-p(BNC-F) X 16		
			HDMI ×1, D-SUB ×1, BNC× 2		
	出力 解像度	HDMI	Full HD	1920x1080P @50/60Hz	
			HD	1920x1080i @50/60Hz	
			WSXGA	1680x1050 @60Hz	
			SXGA	1280x1024 @60Hz	
		D-SUB	SXGA, WSXGA サポート		
		BNC-F(Monitor)	720 x 480 @50/60Hz		
	信号方式		NTSC / PAL 選択可能		
画面分割		1, 4, 6, 7, 8, 9, 10, 13, 16			
OSD		英数字10文字			
外部 フェース	IR Receiver		リモコン		
	4Pin Mini Din		マウス		
	RJ-45		ファームウェアアップグレード		
	RS-232C / RS-485		外部機器連動通信ポート		
POWER		DC 12V			
消費電力		8W			
動作温度/動作湿度		0°C ~ +40°C / 0 ~ 80%			
材質 / 重量		STEEL/ 4Kg			
外形寸法		430(W) x 44(H) x 350(D)mm			

以上